



はやま議会だより



- 新年のあいさつ ... 2
- 定例会報告 ... 3
- 委員会レポート ... 5
- 一般質問は12人が登壇 ... 10

葉山町議会



新年おめでとーございます

年頭に当たり、
葉山町議会を代表して
謹んでごあいさつを
申し上げます



町制施行100周年

葉山町は、明治22年の町村制により6カ村が合併して葉山村となり、大正14年の町制施行から100年を迎えました。

明治22年に横須賀線が開通し、ドイツ人医師のベルツ博士とイタリア公使のマルチーノ氏により、葉山が風光明媚、気候温暖の地として推奨され、宮家や有力者の別荘の建設が始まりました。明治27年に、葉山御用邸が建てられ「保養の町」「別荘の町」として全国的に知られるようになり、多くの別荘や住居が設けられました。

明治・大正・昭和・平成そして令和と時代は移り、かつての別荘や保養所も開発による住宅やマンションと様変わりしてきましたが、

現代においても「良質な住宅の町」として人気が高いことは、間違いない事実だと思います。

NEXT100に向けて

次の100年に向けたスタートの年でもある令和7年度は、町の最上位計画である「第五次葉山町総合計画」の初年度になります。

議会としても特別委員会を設置し、基本構想・基本計画を議決しました。その他にも「地域公共交通計画」や「公共施設等総合管理計画」等の葉山町の方向性を示す重要な計画がスタートする年になります。

葉山町議会は、令和7年5月より議会機能の強化や運営の充実・活性化を図り、議会が主体的かつ機動的に活動できるように「通年議会」に移行します。山積する行政課題に対し議会としても町民の皆様に、より納得して頂けるように戦略的かつ計画的に解決すべく努力を尽くしてまいります。

持続可能なまちづくり

日本全体の課題ではありますが、県内の人口は令和3年から減少傾向が続き、葉山町も少しずつ人口減少が始まっています。そのようなかで「住み続けたい街ランキング」3年連続全国1位に輝いたというニュースもありました。葉山に住む多くの方がこの町に誇りを持ち、愛着を持って暮らしていただいていることを嬉しく思います。今後は、住民サービスからも選ばれるように対応していかねければなりません。

この町が持続可能なまちとなるように魅力を高め、活性化するまちづくりを進めてまいります。

結びに本年が実り多き年になりますことを、心より祈念申し上げます。

議長 伊東 圭介



第4回
定例会
11月27日～
12月13日

補正予算、条例、陳情等の審議

歳入 バスベイ用地売却 1224万円

風早橋バス停(逗子行き側)の整備のため、町の土地を県に売却

Q:逗子側の残り半分の用地は。

A:県が地権者と交渉中だ。令和7年度中の完成を目指す。

Q:完成まで、葉山側の半分だけのバスベイで運用して大丈夫か。

A:バスの後ろ半分が道路にはみ出す形になる。これから京浜急行、警察と安全対策を協議する。



拡幅予定の風早橋バス停

歳出 ゼロ・ウェイスト推進事業 240万円

家庭用電動生ごみ処理機の購入費補助金の増額

Q:2回目の補正予算だが、買い替え需要ではないか。

A:買い替えより、生ごみの分別収集が始まるためではないか。

Q:可燃ごみのうち、どれだけが生ごみか。

A:重量で40～45%だ。

Q:生ごみ減量を推進してほしいが。

A:ベランダdeキエーロを宣伝したい。



歳出 教育センター維持管理事業 164万円

太陽光設備設置工事に係る電気設備の設計業務

Q:災害時にはボランティアの拠点となる場所なので、蓄電池をつけてほしいが。

A:電力の余剰分をどうするか、検討する。

Q:※ペロブスカイト型のパネルを設置してほしいが。

A:実用化はまだ先だと考えている。フレキシブルソーラーパネルという新技術を検討中だ。

※ 軽くて柔軟性がある、次世代型太陽電池



歳出 法規訟務経費 103万円

損害賠償請求事件に係る賠償金及び代理人弁護士報酬等

元消防団員の原告が、元消防団長からパワーハラスメントを受けた、消防団への再入団を拒否された等の内容で、町に対し慰謝料300万円、弁護士費用30万円他の損害賠償を求めたもの(判決は慰謝料50万円、弁護士費用5万円他)

Q:控訴の棄却を想定できなかったのは問題ではないか。

A:再入団の件で町の人事権が認められなかったのは不服だが、結果は受け止める。他の訴訟もあるので、気を引き締めていく。



歳出 書かない窓口 55万円

総合案内に会計年度任用職員を増やすため

令和7年1月から「はやま^{ラク}っと窓口」がスタート、住民票等の申請時に最小限の記入で済むようになる。



新しくなった総合案内

可決 通年議会への移行(議会議案)

通年議会の実施に向け、令和7年のみ、定例会の回数を2回とする改正

議会が主体的かつ能動的に活動できるよう、令和7年第2回定例会から試行的に開始する。選挙の時期を考慮し、毎年5月～4月のサイクルで通年議会とする。



可決 消防団条例の改正

特定の消防事務に従事する、機能別消防団員制度(定数27人)の導入のため

Q:応募の条件は。

A:主に消防団の経験者を想定している。特定団員については女性防火防災クラブの経験者、手話や語学のできる人などだ。

Q:通常の消火活動等には出勤しないのか。

A:その通りだ。大規模災害時に、後方支援をしてもらう。

Q:正規の女性分団員を増やすべきではないのか。

A:今いる1人も退職の予定だ。更衣室やトイレの整備も今後の課題だ。



賛成討論 ●消防団の定員割れは深刻であり、多様な人材の確保に効果がある。特に、女性の参画に有効だ。



可決 議員の期末手当引き上げ(議会議案)

人事院勧告に伴う町の改正を勧案し、支給率を年間計4.5月から4.6月に改める

賛成討論

- 町の動向に添った妥当な改正だ。
- 反対するなら基準を示すべきだ。



反対討論

- 人事院勧告は一般の公務員が対象だ。



可決 介護保険給付費支払基金条例の改正

保険給付費だけでなく、使途を増やし地域支援事業費及び保健福祉事業費にも充当するため

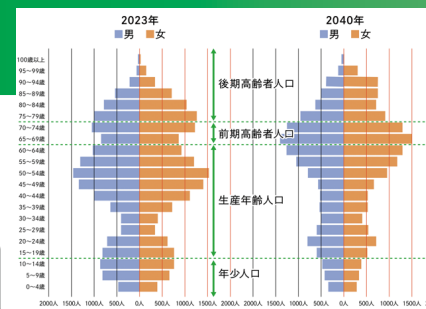
Q:なぜ支出先を広げる必要があるのか。

A:利用者が増えたので不足が生じた。令和7年度に当初予算を増額して、基金に戻す。

可決 第五次葉山町総合計画

2040年のあるべき姿を目指し、町の最上位計画である総合計画を策定
～人口減少時代でも、子育ての場として選んでもらえる町に～

将来の人口構成



討論があった陳情審査

採択 空地の確保

防災広場の確保と、緑地や空地を減らさない政策を求める

委員会審査では可否同数で、委員長判断により採択

→本会議では7:6で採択

賛成討論

- 災害時の安全対策を、行政に求めることは当然だ。
- 避難できる空地は必要だ。
- 町には空地に関する規定がなく、研究が必要だ。



反対討論

- 民間の開発と、防災空地確保は別の話だ。
- 個人や民間でも、安全対策を考えるべきだ。



堀内防災広場

不採択 町道拡幅の交渉

トゥモローランド・ホテルの営業に向けた、町道拡幅の早期交渉開始を求める

委員会審査では賛成少数により不採択

→本会議では6:7で不採択

賛成討論

- 一方通行の出口が狭いので、町道拡幅は必要だ。
- 交通量が増える中、交互通行にしたら危険が増す。



反対討論

- 一方通行を交互通行にすることが現実的だ。
- 拡幅が望ましいが、陳情で求めている確認事項は、町が窓口で答えられる。



一方通行出口付近

委員会レポート



皆様から寄せられた**請願・陳情**の審査
様々な町の**問題・課題**を改善、対策を議論します!!

総務建設常任委員会

委員長 近藤昇一

トゥモローランド・ホテル問題に関する雨宮部長の一般質問6月20日答弁内容の確認を求める陳情書

トゥモローランド・ホテル問題に関する雨宮部長の一般質問10月9日答弁内容の確認を求める陳情書

2件は一括審査としました。

委員から「事業者と部長のやり取りを、はっきりさせるため」と、継続審査の動議が出され、賛否同数であったため、委員長が継続審査としました。

所管事務調査

◆葉山町地域公共交通会議の現状について

パブリックコメントの説明と、付随して「はやまるタクシー実証運行事業」の中間報告を受けました。

1.運行期間

10月21(月)～11月22日(金)時点 平日24日間

2.利用者数

102人(10月33人 11月69人(うち2人は未就学児))

3.収入状況

1日平均当り1,079円

区分	200円区域 (長柄内)	300円区域 (長柄一堀内間)	合計
人数	41人	59人	100人
金額	8,200円	17,700円	25,900円

◆南郷上ノ山公園長寿命化計画の策定について

老朽化が進むなかで、適切に維持管理を行うための計画の中間報告を受けました。



南郷上ノ山公園の
インクルーシブ遊具

◆葉山町都市計画マスタープラン改定について

現計画が8年を経過し、環境の変化等から計画改定を予定しているとの説明を受けました。

◆公園整備計画の策定について

公園の新設、廃止、統合の整備計画の中間報告を受けました。

議会運営委員会

委員長 土佐洋子

議会改革

●通年議会制の導入

令和7年から通年議会に移行するために、会期を毎年5月に開会し、末日は議員の任期に合わせた4月30日としました。令和7年は、例年どおり第1回定例会を開催し、5月から通年で実施することとなります。

●葉山町公式LINEを活用し町議会の情報発信を行います。



葉山町公式LINE

- 議員活動把握のため、3回目となる議員活動実態調査を令和7年5月から1年間実施します。
- 委員会のオンライン会議の導入に向けた調査を積極的に進めます。
- 葉山町議会議員政治倫理条例第12条の改正に向けて結論を出していきます。

視察受け入れ

11月5日熊本県あさぎり町議会、11月20日北海道大空町議会からの視察がありました。

議会中継、議会基本条例の検証や議会BCPなど議会改革について意見交換ができ、とても有意義な時間となりました。

教育民生常任委員会

委員長 石岡実成

安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情

審査結果

委員からは「昨年から大きな改善点はみられない」「陳情内容は現場の切実な願いである」との意見が出され、採決の結果、全会一致で採択し、意見書を提出することとしました。

意見書 国へ

「医療・介護崩壊」は他の先進諸国と比べても圧倒的に少ない医師や看護師、介護職員や保健師の不足が根本的な原因である。自然災害時の対応や、新たな感染症に備えるためにも、平常時から必要な人員体制の確保を国の責任で行うよう要望する。

政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情

審査結果

委員からは「介護職員のベースアップはあったものの、処遇改善加算としての扱いのため利用者負担がある。全額国の負担を求めることは非常に重要な部分である」「全産業で5～10%のベースアップがあった中で、ケア労働者の賃金が低い実態は、今後も問いかけっていくべき問題である」との意見が出され、採決の結果、全会一致で採択し、意見書を提出することとしました。

意見書 国へ

過酷な労働実態とそれに見合わない低賃金による人員不足から「医療・介護崩壊」を繰り返さないためにも、緊急な処遇改善策を国の責任で実行する必要がある、対策を要望する。

介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

審査結果

委員からは「介護保険制度は3年毎に改正があるため、声を上げ続けないと良い方向に変わらない」「町も国や県にしっかりと働きかけている。議会も後押しをすべき」との意見が出され、採決の結果、全会一致で採択し、意見書を提出することとしました。

意見書 国へ

2024年度介護報酬は改定後も、全産業平均との月額約7万円の賃金格差を埋めるには程遠い。

さらに、訪問介護報酬が引き下げられ、小規模の訪問介護事業所が廃業に追い込まれる事態が生じている。介護現場の人手不足は深刻で、介護保険制度そのものが崩壊しかねず、対策を要望する。



折り紙を楽しむ利用者

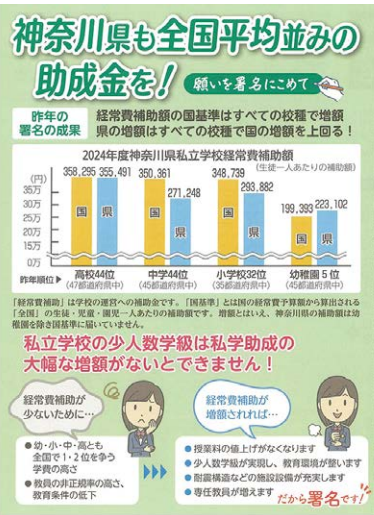
国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

2件は審査の効率化を図るため一括審査をしました。

審査結果

委員からは「生徒がお金の心配をすることのないように国は教育費を無償とすべき」「県の教育に対する姿勢が問われる」「同じ学校に通うのに、住む場所で費用負担が異なる実態はおかしい」との意見が出され、採決の結果、全会一致で採択し、国・県それぞれに対し意見書を提出することとしました。



私学助成を求める声

意見書 国へ

年収によっては高額な負担が残っており、殊に多子家庭では多大な負担となる。実態に応じた授業料無償化世帯・支給対象拡大などが求められている。一方、私立学校への経費助成金の大幅な増額、とりわけ「少人数学級」と「専任教諭増」の実現は喫緊の課題である。公私立の学費格差をさらに改善し、すべての子どもたちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を要望する。

意見書 県へ

神奈川県の経費補助は、幼稚園を除いて小・中・高と国基準額に達していず、全国順位は、最下位水準である。さらに、授業料補助は補助対象が授業料に限定されているため、生活保護世帯でも施設整備費等の負担額が年間約27万円残されている。私立学校に通う児童生徒の保護者負担を軽減し、すべての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、令和7年度予算において私学助成拡充を強く要望する。



議会広報常任委員会

委員長 荒井直彦

議会改革

- 議員個々のデジタルリテラシーの向上のため「more NOTE」の研修会を実施しました。
- キッズページに関して、案を作成し検討していきます。

視察受け入れ

- 10月15日北海道栗山町議会視察がありました。議会だよりの編集や議会だよりの紹介動画の取組みについて意見交換を行い、とても有意義な時間となりました。

視察報告

11月14日 開成町議会

(1)議会だよりについて

令和4年に「読む」から「見る(魅せる)」改革として、A4判の冊子からタブロイド判(A3で4ページ)に変更しています。詳細はウェブサイトに誘導し、議会だよりと議会ウェブサイトを広報の両輪と考えた改革を進め、紙面の情報量の整理・削減をしています。



開成町議会だよりの

視察の概要、各委員の所管は議会ホームページをご覧ください。

(2)議会ホームページについて

令和4年9月に議会独自での掲載を開始し、多様な動画を取り入れることで「読む」ウェブサイトから「見る」ウェブサイトへと変革し、閲覧数は2年で10%程増加しています。



開成町議会ホームページ

(3)議会キッズページについて

議会ウェブサイト開設と同時に導入されました。小学校3年生を対象として、読み仮名や、わかりやすい言葉での説明など工夫されています。特に「町議会体験ツアー」のページは、施設の地図にカメラマークを付け、マークをクリックすると場所の写真があり、見た方から好評だそうです。



開成町議会キッズページ

- デジタル化促進も合せ、取組んでいかなければと思いしました。議員の年齢を問わず、新しいことにどんどんチャレンジしていこうとする姿勢に感銘を受けました。議会ホームページや動画を使った発信の効果など、研究していきます。

クリーンセンター再整備に関する特別委員会

委員長 金崎ひさ

所管事務調査

◆再整備工事進捗状況

生ごみ資源化処理施設の建設が遅延しており、完成が4～5カ月遅れるとの報告を受けました。それに伴い、2市1町(逗子・鎌倉・葉山)との調整を図っているとのこと。

逗子市は、令和7年3月からの生ごみ分別収集を中止し、資源化施設の完成後に生ごみ分別収集を考えるととのこと。現在焼却している逗子市と葉山町の生ごみが減る部分で、鎌倉市の燃やすごみを受け入れる計画への影響も大きくなる懸念があります。

生ごみ資源化処理施設の完成が遅れる理由書と工期延長申請書は未だ事業者から届いていません。届き次第、当委員会への報告をするとのことでした。

国からの交付金は年度をまたいでの支払は見込めないとのことなので、令和7年3月末完成部分のみが交付対象となります。4月以降の部分に関しては、全て町費対応となる見込みです。

◆生ごみ分別収集に係る説明会

11月6日から町内各所で開催されている説明会で資源化処理施設の完成が遅れる報告をしていなかったため、説明することを申し入れました。



クリーンセンター整備状況

◆生ごみ分別収集におけるマンション集積場の課題

町内33カ所あるマンションの管理人等より状況把握をし、対応可能及び問題のないマンションは27カ所でした。残りの6カ所は、フレコンバック等の対策で対応します。



フレコンバック

◆環境課職員の「紙おむつ収集」先進地視察報告

視察を踏まえて、町の対応方針(案)が示されました。

- 対象を紙おむつに限定する
- 設置場所や地域ごとの数は検討が必要ではあるが拠点回収を行う
- 資源化を行う事業者の誘致と、国・県への働きかけを行う



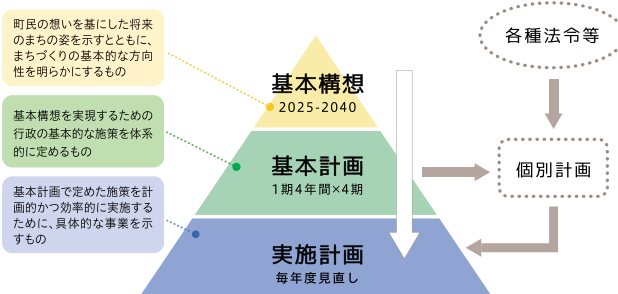
鹿児島県志布志市内に設置しているステーションと紙おむつ専用回収BOX

総合計画特別委員会

委員長 待寺真司

1年以上にわたる本委員会からの意見や総合計画審議会における調査審議、またパブリックコメントを通じて広く意見を集約し、所管課との調整を幾度となく重ね策定されたものとなっていました。

委員から「総じて本委員会の意思は反映されている」との意見でまとまり、全会一致により可決しました。



第 4 回定例会 表決結果

議案・決議・意見・陳情等		議員氏名(議席順)												三浦	星	笹本	中村	石岡	山田	金崎	荒井	笠原	待寺	窪田	近藤	土佐	伊東	結果	関連記事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
議案 第62号	令和6年度葉山町一般会計補正予算（第7号）	○	○	× 討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○</

○は賛成 ×は反対 ◎は提案者 ※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決します。

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第67号	葉山町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	－
議案第68号	葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	－
議案第69号	葉山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	－
議案第70号	葉山町介護保険給付費支払基金条例の一部を改正する条例	可決	P4
議案第72号	第五次葉山町総合計画基本構想及び第1期基本計画の策定	可決	P4
議案第73号	教育委員会委員の任命について	同意	－
議案第74号	人権擁護委員の推薦について	同意	－
議案第75号	人権擁護委員の推薦について	同意	－
議案第76号	人権擁護委員の推薦について	同意	－
議案第77号	令和6年度葉山町一般会計補正予算(第8号)	可決	P3
議会議案第6-9号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	可決	P7
議会議案第6-10号	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書	可決	P7
議会議案第6-11号	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書	可決	P7
議会議案第6-12号	国に私学助成の拡充を求める意見書	可決	P6
議会議案第6-13号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書	可決	P6
議会議案第6-14号	葉山町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例	可決	P4
陳情第6-29号	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情	採択	P7
陳情第6-30号	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	採択	P7
陳情第6-31号	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情	採択	P7
陳情第6-36号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	採択	P6
陳情第6-37号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	採択	P6

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。
また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。



町政を問う



一般質問

皆さんはどのテーマに関心がありますか？

一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。
掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。
会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。



石岡実成 近藤昇一 土佐洋子 荒井直彦 星 加代子 笹本貢史 三浦大輝 中村和雄 窪田美樹 待寺真司 山田由美 金崎ひさ

子どもの権利条例	民泊の近隣トラブル	フリースセンター再整備工事	ヤスデ対策	新しい役場窓口	緊急車両の出動	ごみ収集	訪問介護人材の確保	学校の給食費	学びの多様化学校	公園ベンチ	生ごみ資源化処理施設
P.18	P.16	P.16	P.16	P.14	P.14	P.14	P.12	P.12	P.12	P.10	P.10

金崎ひさ



生ごみ資源化
処理施設の稼働は

環境部長

令和7年8月1日からだが、
極力早めたい

問 生ごみ資源化処理施設の稼働時期は。
環境部長 8月1日からだが、極力早めたい。
問 逗子市との調整はどうなっているのか。
町長 2度逗子市に出向き、謝罪をした。工事が完了した後、分別を考えるとの返事だった。
問 町内の説明会で工事遅延の話をしていないが、まずは町民に知らせるべきではないか。
環境部長 担当には説明を指示している。
問 葉山町は予定通り3月から分別を開始することだが、集めた生ごみの処理は。
環境部長 民間での堆肥化を考えたい。
堀内会館
問 駐車場を有料で貸し出していたので、土地利用貸借契約を12月末で解除することだが、令和7年からの会館利用は。

政策財政部長 数カ月間は閉館となる。

問 堀内会館運営委員会との契約解除だが、次の受け皿は堀内会館再建準備会か。

政策財政部長 管理運営の権限の引き継ぎは、堀内会館運営委員会の判断に委ねる。

問 堀内会館運営委員会代表と同再建準備会との、財産問題等を解決するための面談は。

政策財政部長 1月に3者協議をする。

まちづくり条例

問 条例遵守に対する考えは。

町長 遵守は当たり前のことだ。

問 道路の拡幅が条例通りにできなければ、協定を結ばないという選択肢もあるのでは。

町長 法的には協定を結ばないと「不作為」と問われる可能性がある。

問 一色平松の開発地での水問題は、どのような処置を事業者に講じさせるのか。

都市経済部長 町有地に柵を造り、そこに水を集め排水設備に流す計画だ。



生ごみ資源化処理施設建設工事

山田由美



公園にベンチを
増やしてほしいが

都市経済部長

今後は工夫したい

問 高齢者の外出支援や町民の交流のため、公園にベンチを増やしてほしいが。
都市経済部長 現在は66の公園等に137基ある。今後は設置を工夫したい。
問 スーパーや大型店舗等にも、ベンチ増設の願いはできないか。「買い物バス」を待つ間の居場所が欲しいという声がある。
都市経済部長 検討をお願いしたい。
職員の男女比率
問 下水道や道路等の担当課に、女性職員が少ないのではないか。
総務部長 現在の男女比が7対3で、理系や土木関係に男性比率が高い事情がある。
問 今後の男女比率についての考え方は。
総務部長 採用に男女の区別はないので、こ

れからは7対3が解消されていくと思う。

開発問題

問 一色平松の開発の状況は。たまった水を町の雨水管につなぐ工事をするのか。

都市経済部長 事業者から実施施行承認が上がってきたら、工事を行う流れだ。

問 道幅6mが確保できない場合、大規模開発は認めないのが筋ではないか。憲法12条で、国民の権利は公共の福祉によって制限を受けるとあるが。

町長 既に建築基準法などの制限がある。

学校図書室

問 放課後の利用状況や本の貸し出し数は。

教育部長 継続的な利用が見られる面もあるが、貸し出し数に大きな変化はない。

エンディングノート

問 一人で亡くなる方が増え、エンディングノートや終活情報の登録制度が重要になるが。

福祉部長 終活の理解促進を図る。



町内にもっとベンチを

待寺真司

学びの多様化学校
(不登校特例校)の設置を



教育部長

鎌倉市で設置する情報もあり、
関心を持っている

- 問** 全国で学びの多様化学校（不登校特例校）の設置が、公教育においても進展しているが。
- 教育部長** 鎌倉市で設置の情報もあり、関心を持っている。学校の中で様々な子どもたちの居場所が大切で、校内教育支援センター（リソースルーム）を、全校に設置し運営できている。
- 問** 児童・生徒数の推移見直しから義務教育学校を1校新設し、自ら授業を組んで先生を選べる、学びの多様化学校のような葉山独自の自由な公立学校を1校、改修・整備しては。
- 教育部長** 現在南郷・葉山中学校区で小中一貫校を建設する計画を策定中だが、社会情勢の変化や縮小の時代では見直す可能性もある。
- 問** 怪我への対応など動物病院との協定を。
- 災害発生時のペット対策**

窪田美樹

給食費には、保護者の負担が増えない取組みを



教育部長

国、近隣の情報等、
対応を考える

- 問** 給食費無償化する県内自治体増の反面、物価高騰で給食費値上げもある。国交付金を活用して保護者の負担が増えない取組みを。
- 教育部長** 国、近隣の情報等、対応を考える。
- 問** 国交付金を活用し体育館にエアコンを。
- 教育部長** 学校として利用しなくなる体育館等、学校整備基本構想で方向性を決めたい。
- 高齢者福祉の充実**
- 問** 住宅火災死亡者の7割以上が高齢者という。早期発見・通報に火災報知機設置助成を。
- 消防長** 町内の火災は5年間で21件、内4件が高齢者が在住世帯だ。設置の周知に取組む。
- 問** 補聴器助成もだが、LINEを利用し聴こえへのチェックリストや講座への取組みを。
- 福祉部長** 様々な媒体を活用し取組みたい。

中村和雄

訪問介護人材の
確保が心配だが



福祉部長

介護が崩壊しないよう国・県と
一体的に取組んでいく

- 問** 小規模訪問介護事業所の倒産が増えている。今後働き手が減少する中、他産業より賃金の低い介護事業に人材が集まるか心配だが。
- 福祉部長** 町としても危機感を感じている。事業者との関係をつくり、介護が崩壊しないよう国・県と一体的に取組んでいく。
- 認知症になっても住み良い葉山に**
- 問** 認知症に対する間違った理解が、認知症の人の生きづらさや介護者の負担を大きくしている。町内にいると推計される約2700人の認知症とMCIの人の人権を守り、住みよい町になるよう取組みを。
- 福祉部長** 認知症に対する正しい理解については、町として最も力を入れるべきことと考えている。年明けに、講演会を計画している。
- ※軽度認知障害

総務部長

災害時のペット対応は大切だ。獣医師会の皆様と議論を交わす機会を持ちたい。

問 災害時宿泊費助成にペット同行避難も。

町長 全く考えていなかったが、ペット共生社会、避難所同行避難の一環として検討する。

財政見直し

- 問** 現時点での財政状況と、第五次葉山町総合計画基本構想期間16年間の財政見直しは。
- 町長** 町税収入は堅調に推移している。学校再整備や公共施設の更新整備、人口減少と少子高齢社会を踏まえ収支見直しを推計し、葉山町中期財政計画を、6年度中に策定する。
- 問** 見直しを立てる際、人件費は重要。国の地域手当見直しで当町は3級地12%。政令市や藤沢・厚木市は2級地16%で、近隣自治体は人材確保に向け16%でとの情報もある。10%予算計上を町長査定で見直しの検討を。
- 町長** 町独自の判断も可能と思う。財政当局や組合交渉次第で12%を目指して対応する。



新設予定の義務教育学校のイメージ
※出典（株）日本設計プロポーザル提案資料

防災・減災・発災後の取組み

- 問** 意識の醸成に防災グッズの常設展示を。
- 総務部長** 目に触れられる機会を検討したい。
- 問** 避難行動要支援者個別計画策定者が増えている。実際に避難訓練実施が重要だが。
- 総務部長** 残念ながら行っていない。
- 問** 発災後の災害廃棄物処理が復旧・復興の速さに繋がっていく。計画の検証や見直しは。
- 環境部長** できたばかりでまだ詰めていない。
- 紙おむつ等収集への対応**
- 問** 生ごみ分別収集では、当初から紙おむつの問題を訴えてきたが後回しだ。登録制戸別収集や、拠点収集ではペットシートも対応を。
- 環境部長** 収集開始後に実証実験をしたい。
- 問** レジ袋を利用した生ごみ分別の説明から、町の姿勢は「レジ袋推奨」とも取れる。袋の透明度説明は、生ごみ異物混入確認の為では。
- 環境部長** 生活状況から説明している。申し訳ないが透明袋で見える形でチェックしたい。



福岡県大木町の紙おむつ回収BOX

小地域福祉活動の専用拠点の整備

- 問** 第2次地域福祉推進プランの基本目標にあった小地域福祉活動の専用拠点の整備が、第3次プラン（案）の課題に入っていないが。
- 福祉部長** 専用拠点となると維持管理費の問題も出てくる。町内会館や民間事業所の会議室等を借りて現在行われている助け合い、支え合い、協議等とのネットワークを広げる中で活動と拠点を考えていくということになった。専用拠点が欲しいという話ではない。
- 人口減少に備えた町政運営**
- 問** 2040年には生産年齢人口が2割減つて、人手不足が加速する。行政の場合、確保のためと賃金を勝手に上げるわけにいかない。仕事の魅力と将来性を訴える一方、生き生きとした職場にする鍵は町長にあると思うが。
- 町長** 職員を支える立場として、国民の命と財産を守ることを基本に、働き方の自由さ等々議論を交わしていきたい。



「広報葉山」の認知症特集
(令和5年12月号)

三浦大輝

色別収集されたビンは最終的に全て混ぜられているが

環境部長
今は分別後に保管する場所がない

問 おむつやペットシートなど臭気ごみを出される方への対策案がないまま、燃やすごみ収集が週1回となることに不安の声があるが。
環境部長 多数の議員からはご奨励いただいた。3月の収集開始後に対策を考えていく。
問 これまで検証する時間はあったと思うが。
環境部長 個々のご意見はあるかと思う。
問 週2回体制は、約2600万円の追加歳出で維持でき、財政負担上も問題なく取組める。週1回では、保管容器や消臭剤等を購入する方も増え、町民に負担が掛かる想定だが。
環境部長 仮定では、町民負担をお願いする形になり、金銭的にはそのくらいだと思う。
問 財政負担が問題であれば、有料ごみ袋を導入するというスキームも検討できるのでは。

笹本貢史

急を要しない救急搬送の療養選定費負担が始まった。呼び控えは生じないか

消防長
救急車利用が有料になった訳ではない

問 他県では急を要しない救急搬送の療養選定費負担が始まった。呼び控えは生じないか。
消防長 救急車利用は有料になった訳ではない。診察の中で一定額を徴収する仕組み。救急搬送にあたる案件であるかを相談するダイヤル「#7119」も始まった。本当に緊急性の高い搬送を優先していく。
介護保険事業計画
問 介護保険料と利用状況のバランスは。
福祉部長 介護保険料を抑える、という視点からは介護予防に力置いて施策を進める。現状把握をし、相談窓口等と連携する。
問 総合計画の中の自殺対策の位置づけは。
町長 様々な状況が重なって発生する。いろ

星加代子

役場窓口はどのように便利になるか

総務部長
窓口案内の一元化、証明書のセルフ機導入、書かない窓口だ

問 3つの新しいシステム、愛称「はやまらaku」と窓口」により役場窓口はどのように便利になるか。
総務部長 この取組みは令和4年から各窓口課の若手職員が会議を重ね、国の後押しもあって実現した。第一に、窓口の番号案内が一元化される。第二にマイナンバーカードを使って、証明書申請をすることができるよう（支払いは窓口）。第三は、従来、名前や生年月日、住所などを書類に何度も記入していたが、電子化による情報共有で本人による確認サインのみにする。必要な入力は職員が行う。利用者、職員、どちらも負担が軽減され、事務処理がスムーズになることが改正点だ。
証明書のコンビニ交付

環境部長

協議中で、将来的には考えられる。

問 クリーンセンター工期が8月まで遅れているならば、新収集体制の開始も遅らせては。

環境部長 町民の分別意識を向上していただくためにも、3月開始に向け進めていく。

問 分別収集の開始時期が遅れると意識が下がって、町民が分別しなくなるとい意味か。

環境部長 2市1町の計画で進めており、一刻も早く燃やすごみを減らしたい思いだ。

問 ここまで燃やすごみ週1収集に反対するのは議員でたった一人かもしれないが、同じ思いの多くの町民の声を代弁しているのだが。

町長 課題があることは十分承知している。

問 誰も取り残さない方策で進めてほしいが、町長 合理性がなく、多少費用がかかっても行うことが葉山町の心だと思って続けていく。

問 色別収集されたビンは最終的に全て混ぜられており、分別の必要自体がないのでは。

環境部長 分別後に保管する場所がない。

『“インクルーシブ”なゼロ・ウェイスト戦略』に向けた提案

1. 工期の遅れを鑑み、8月から新収集体制のスタートに延期
→道子市同様に、3月からの新収集体制を延期し8月からの開始へ。
2. 燃やすごみ収集、週2回体制維持で一定期間試運転をスタート
→生ごみ分別収集や収集回数について、最低1年の検証期間を設ける。
3. データに基づき、最適化した新収集体制を導く
→検証結果に基づく改善を進め、制度設計・収集体制を最適化。
4. ごみ袋有料化などで財源を捻出
→ごみを出さない人へのインセンティブ設計を回り、新たな財源確保も。
5. 将来的な収集車のEV化でCO2排出を抑制
→収集回数が増加になる場合でも、一定のCO2排出を抑制可能。

ごみ処理新制度設計

●各収集回数での比較

収集回数	可燃ごみ減量	CO2削減	財政負担
生ごみ週1 燃やすごみ週1	◎	◎	約-8,000万
生ごみ週2 燃やすごみ週1	◎	○	約-3,000万
生ごみ週2 燃やすごみ週2	◎	△	約+2,600万

(◎、○、△は相対評価で記載)

ポイント
・収集回数に依存せず、一定の環境負荷低減が可能
・前回の一般質問で、実質収支比率から、健全財政支出の範囲で2,600万円/年は捻出できると提案

ごみ政策への提案を
まとめた自作資料

病院へ行く？ 迷ったら…
救急車を呼ぶ？

#7119

緊急だと思ったら、ためらわずに119番通報を!!

(総務省消防庁ホームページより引用)



役場窓口の新しい端末

問 証明書のコンビニ交付の利用状況、コンビニ交付時の料金割引は。
総務部長 コンビニの端末で課税証明、所得証明、住民票、印鑑証明の写しが可能だ。申請率は約20%、5600件。料金は窓口と同額だ。割引をしている事例を調査し検討する。
子どもたちの安全
問 海外では子どもたちのSNS利用に法的規制を設ける方向だが、どのように考えるか。
教育長 デジタルシチズンシップ教育が必要だ。情報に対する共感と真性、正しいか間違っているかの問いを明確に教育していくべき。同時に保護者教育やツール活用も進むだろう。
問 子どもたちのAED体験や救助訓練は。
教育部長 保健の授業のほか、中学では学校ごとに消防署やライフセービング協会の協力をいただいている。
その他の質問 少年消防クラブ、ペットのケージの活用、ペットロス

荒井直彦



ヤスデ被害の相談件数は

環境部長

22件ほど相談がある

問 ヤンバルトサカヤスデ被害の相談件数は。
環境部長 町民から22件ほど相談がある。
問 町として推進している対策は、畔シートを配布し、設置をする方向性でいいのか。
環境部長 町民に畔シートを配布し、効果を検証している。現在、7軒に配布をした。
問 町で保有している畔シートは70セットで、1セット20mと聞いている。配布先に何セットを配布したのか。
環境部長 15セットを7軒に配布した。内6軒では、畔シートの効果があるとあったが、1軒だけ効果が見受けられないとの回答があった。

問 その後の町の対応は。
環境部長 担当者の聞き取りで、当初の設置

に不備があったのではないかと判断している。

不法投棄

問 「南郷中学校から逗子駅行き」の京急バスの待機場に、令和5年5月に残土、産業廃棄物が放置され、現在もそのままの状態だが、何か対策を講じているのか。
政策財政部長 残念ながら、毎年不法投棄されている状況で、神奈川県と連携をして監視カメラ設置に向けて要望を上げていく。

問 三浦市では、令和6年4月からLINEで市民からの不法投棄通報を導入しているが、葉山町では検討しているのか。
町長 三浦市からの情報も確認しながら検討を進める。

問 残土を処理し、白線を引いて南郷上ノ山公園の第3の駐車場にしてはどうか。
町長 気持ちは大変良くわかるが、駐車場という活用も一つの案と思っている。何かしらの解決策がないか検討に入りたい。



民家に設置した畔シート

土佐洋子



クリーンセンター
再整備工事の進捗は

町長

最も遅くて8月1日から
本格稼働となる見込み

問 クリーンセンター再整備工事で、完成が4、5カ月遅れるという報道がされているが。
町長 最も遅くて8月1日から本格稼働となる。あくまで予定であり、早期竣工を目指す。
問 工事が遅れていることの町民への周知は。
環境部長 町民の皆様にも、色々とところで報告しなければいけないと常々思っている。
問 業者に逗子と鎌倉への補償を求めるのか。
町長 町の顧問弁護士に相談する。先方と意見が擦り合わない状態には、県の仲介で紛争調停に入る機関がある。

防災のさらなる対応

問 ＊スフィア基準を満たす取組みは。

町長 趣旨を踏まえて必要な改定を行い、避難所運営に関わる全ての人たちが、スフィア

基準の理念を共有できるように工夫したい。

＊人道憲章と人道対応に関する国際的な最低基準

問 災害時に温かいものが食べられるようキッチンカーの協議会などと提携はできないか。
総務部長 ＊TKBに絡め研究を重ね、民間の団体の方々とぜひ話を進めたい。

＊トイレ、キッチン、ベッド

問 堀内防災広場の有効利活用は。

町長 平時も積極的な活用を行うべく、時間貸し駐車場として新たな運用を模索している。

問 災害時支援バンダナを作成してみてもいいか。
総務部長 避難所の備品に入れるのも取組みの一つ。情報収集し、前向きに検討を進める。

誰も取り残さない優しい社会

問 「障害児者のための制度案内」の周知は。
福祉部長 視覚障害のある方にも情報を届けられるよう、ホームページ上で音声版や＊デ

イジー方式での作成を検討している。
＊本や資料を「誰でも読みやすくする」ためのデジタル本の作り方

問 日常生活用具給付基準額の見直しは。
福祉部長 当事者の声や市場価格の変動、他自治体の設定金額などを踏まえ検討していく。



完成が遅れる
生ごみ資源化処理施設

近藤昇一



民泊の近隣トラブルを
避ける対応は

町長

町として主体的に発信する
方策を検討したい

問 住民から民泊での騒音等の苦情についての投書があった。町内の民泊件数は。
政策財政部長 現在把握しているのは28軒。町にも近隣とのトラブル等で、相談が寄せられることがある。町としてできること、できないことがあり、最終的には保健所に回す。
問 規制条例ができないか。
政策財政部長 保健所がないとできない。近隣の方に迷惑をかけないように、お願いの通知を、消防から送付することを検討したい。

問 近隣とのトラブルを避けるために町としても対応をお願いしたい。
町長 葉山という名前を消費しようという方もある。何か規制できる状態を、町として主体的に発信をする方策について検討したい。

入札制度

問 入札結果では、分かるはずのない予定価格と100%一致する入札がある。一方で予定価格の50%以下の低価格入札も散見する。予定価格の事前公表と、最低制限価格の設定をすべきでは。
副町長 他団体の状況を勉強したい。

企業版ふるさと納税

問 葉山町の企業版ふるさと納税の実績は。
政策財政部長 累計で10件金額で2832万5千円。10件中5件が名前と金額が非公表。利潤を追求するのが企業の使命。匿名では企業のPRもできない。匿名の寄附には何らかの意図を感じる。福島県国見町では企業版ふるさと納税をめぐる事件が起きている。

町長 葉山では、決して悪いつながりはない。

問 逗子市では、ホームページ上で公開している。葉山でも行うべきでは。
町長 逗子市のケースを参考に検討したい。



企業版ふるさと納税のパンフレット

石岡実成

「子どもの権利条例」の
必要性は

福祉部長

令和7年より施行予定の
「こども計画」で充分補える



問 「子どもの権利条例」の必要性など、協議すべきと考えるが各課の意向は。

福祉部長 令和7年施行予定の「こども計画」には、子どもの権利保障についても明記されるので充分補えると考えます。

教育部長 子どもまん中社会は教育委員会としても目指すところであり、教育ビジョンの中でも進めているところだ。その上で、町部局や地域の皆様との協議は必要と考えます。

町長 未来永劫、子どもを大切にしたい町にすることは大前提にある上で、仮に条例化するのであれば、条文には魂が入ったものでなければ意味をなさず、慎重を期すべきと考えます。他の自治体がどうのこうのではなく、これは葉山町の課題としてこれからもしっかり向き合っていく。

子どもに特化した役場の組織改革

問 今任期中で町長自身が目標としている、子どもに特化した機構改革の進捗度は。

町長 先進事例を研究しつつ模索中だ。

県道311号線の交通・渋滞対策

問 クリエイトとローソン付近を結ぶ横断歩道の設置を、強ちに要望すべきでは。

政策財政部長 再三要望を繰り返しているが、県警から良い回答は得られていない。引き続き粘り強く要望していく。

問 三浦半島中央道北側トンネルの工事予定が見えた中では、南郷交差点の改良は、単独案件として改めて県へ提案してほしいが。

政策財政部長 議員から提案があったように、トータル的な交差点の取り扱いについて話を詰めて、引き続き県へ要望していきたい。

その他の質問 中学校給食時間、町民窓口DX化の進捗、地域防災力の強化事例



自作の県道311号線への横断歩道設置と南郷交差点改良イメージ

委員長 石岡実成

議会チーム100 委員会報告

◆葉山町議会主催『特別講演会』盛況に終える事ができました。

11月23日(土) 14時～16時30分 葉山町福祉文化会館ホール 来場者数約200人

【1部】「気候変動と100年後の葉山町」について

TBSテレビ“ひるおび”でお馴染みの、気象予報士 森 朗 氏の講演会を開催。



【2部】クロストーク座談会

山、海、畜農産分野の若きリーダー達に、それぞれの世界の現状を伺いつつ、ChatGPTに予測させた100年後の葉山町の印象や考えられる課題等について一緒に考えてもらい、来場者と共通認識できる座談会を開催。

ご登壇頂きました、森朗先生をはじめ、HFCの藤本嶺さん、漁師の長久保晶さん、石井ファームの石井裕一さん、町制施行100周年記念PR大使のミュージー、そして山梨町長、改めて有難うございました。



◆「議員紹介オリジナルショート動画」が完成しました。

議員ひとり約60秒に収めて繋げた、100周年記念オリジナルショート動画を制作しました。

こちらからご覧ください ↓

この動画は、葉山町議会公式ホームページからご覧いただけます。
また、議員の紹介ページからは、それぞれのショート動画もご視聴いただけます。



気になる陳情のゆくえ

令和7年度における「重度障害者医療費助成制度」の継続についての陳情

令和7年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情

透析者・障がい児者が負担なく医療を受けられるよう求めているもの。

(議会だより158号P11参照)



【処理状況】 (福祉課)

令和7年度も、6年度と同様に予算要求を行います。また、ガンリン券の利用方法等、一部見直しを検討しています。



議長 伊東 圭介

「流しの公務員」とは、求めに応じて各地を渡り歩き、単身地方行政の現場に飛び込み、関係者を巻き込み、その自治体の潜在力を引き出しながら、問題を解決していく「行政の職人」を意味するご自分の造語だそうです。自治体の現場でトップを補佐し、問題状況を整理、戦略や実行計画を組み立て、国の政策の意図を理解しながら、執行状況を管理し、より良いまちをつくる高度成長社会から成熟社会へ移行していく日本には、そういう

「流しの公務員、霞が関から現場の旅へ」

町村議会議員研修会

常滑市副市長 山田朝夫 氏



う役回りをする人間が必要ではないだろうかと思い、自分自身が「流しの公務員」になることを決意したそうです。

愛知県常滑市の二つの事例を紹介していただきました。一つ目は「ごみ減量化推進会議」の運営のプロセス、二つ目は常滑市民病院の再生と新病院建設における「100人会議」の運営の実例でした。

事例に共通していることは、徹底した情報公開と市民との対話によって、地域を共に創り上げている「共創」の考え方であると思います。この考え方は、最近では行政の手法としても当たり前になりつつ運営の仕方にポイントがあり、お仕着せやアライバイ作りでない徹底した議論が必要だと考えます。

葉山町でも小中学校の再編計画がスタートしたところであり、どう町民の合意形成を図っていくかが重要であり、参考となる講演でした。

町制施行 100 周年記念 議場コンサート

日程：2月12日(水) ※予約不要です
時間：9時～9時25分
場所：葉山町議会議場(役場庁舎3F)

- 本会議初日、ハンドベルコンサートを開催します。この機会に議会傍聴席から鑑賞してみませんか。
- 議会HPからも中継視聴できます。

演奏：クロシェット・ドーレ・HAYAMA
指揮：伊東 有子

ライブ配信の視聴はこちら↓



ワークショップのお知らせ

まちづくりに、皆さんのご意見をお聞かせください。

日時 2月2日(日) 10時～12時
場所 教育総合センター会議室(町役場横)
※お車でお越しの方は役場駐車場をご利用ください。

テーマ

- ① ゴミ
- ② 子育て
- ③ 交通
- ④ 公共施設

申し込みは不要ですので、お気軽に会場へお越しください。
台風の影響により、中止となった振替開催です。

次回定例会は… **2/12-3/21** の予定です。

議案審議	一般質問	各常任委員会
2/12 (水)	3/17 (月)	3/4 (火)
3/14 (金)	3/18 (火)	3/5 (水)
	3/19 (水)	3/6 (木)

予算特別委員会	議会運営委員会	総括質問
2/20 (木)	2/26 (水)	3/10 (月)
2/21 (金)	2/27 (木)	2/18 (火)
2/25 (火)	3/3 (月)	2/19 (水)

クリーンセンター再整備に関する特別委員会 3/7 (金)

定例会のスケジュールは変更になる可能性があります。
また、一般質問は質問者数によって日程が変動します。
詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

議会のライブ・録画中継はスマートフォン、タブレットでも視聴できます。



視聴はこちら



議会ホームページのトップのGoogleカレンダーから、最新の議会日程が確認できます。



録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。



議長 伊東 圭介
議会広報常任委員会

荒井 直彦 窪田 美樹
三浦 大輝 星 加代子
石岡 実成 山田 由美
笠原 俊一

編集後記

十年ひと昔から、より早い時代の変化に、環境破壊、紛争、貧困など、世界の社会問題は複雑に絡み合い解決に至らず、子どもの健やかな成長や人々の穏やかな時を妨げています。

そんな中、日本原水爆被害者団体協議会が、被爆者の立場から世界に被爆の実相、核兵器の非人道性、核兵器廃絶を訴えてきた活動が高く評価されノーベル平和賞を受賞されました。葉山町議会は「非核平和都市宣言」に関する決議を上げています。広島、長崎への原爆投下から80年、核兵器禁止条約に日本政府も批准し、核兵器廃絶を世界に働きかけることを望みます。

葉山で育ち、子育てをし、孫育ちをしている私も60歳、還暦を迎えます。何をしても体力第一、運動ゼロからいつまでも孫と走れるような新年の抱負に「体力づくり」を掲げました。

皆様にとって希望の年となるよう祈念いたします。

1月吉日 窪田美樹 記